

「国際協力による相互補完システムと管理技術の移転」活動報告

01500665	広島大学	*平木秀作	HIRAKI Shusaku
01001300	日本大学	市村隆哉	ICHIMURA Takaya
01103860	早稲田大学	片山 博	KATAYAMA Hiroshi
01007483	金沢工業大学	石井和克	ISII Kazuyoshi
01007483	広島大学	宿 元明	Su Yuanming

1. 特設G7の研究内容

国際協力による相互補完生産システムは、多国間で構成品・部品を分担して生産し、相互に補完しあって製品を生産して市場に供給するシステムであり、複数企業が「調達・製造・流通・販売」のネットワーク型サプライチェーンプロセスを構成している。特設G7では、わが国自動車製造業がASEAN諸国で構築した相互補完生産システムをモデルに、(1)自動車部品の相互補完体制の実情と課題を明らかにする、(2)相互補完システムにおける管理技術の移転の実情と課題を明らかにする、(3)相互補完システムを成功させるための経営科学的アプローチを進める、ことを目的としている。

2. 平成12年度活動報告

2.1 研究会

<第1回>

- ・日時：平成12年6月27日(火)14:00～17:00
- ・場所：広島大学附属中央図書館ライブラリーホール
- ・出席者：18名

(1) 特別講演 (14:00～15:20)

演題 「Demand & Supply Chain革新－ノックダウンの受注から配車までのプロセス改革と期間短縮－」

講師 長村俊則(マツダ株)

(2) 報告 (15:30～16:00)

テーマ 「ASEAN諸国における自動車の相互補完生産について」

報告者 平木秀作(広島大学経済学部)

<第2回>

- ・日時：平成12年9月20日(水)13:30～17:00
- ・場所：広島大学東千田キャンパス
- ・出席者：18名

(1) 講演1 (13:50～15:20)

演題 「グローバル化の下での管理技術」

講師 市村隆哉(日本大学商学部)

(2) 講演2 (15:30～17:00)

演題 「商品の多様化対応における最適化問題－自動車商品に関する最適部品種類の自動算出－」

講師 平田隆教(マツダ株)

二神かほる(広島大学経済学部)

<第3回>

- ・日時：平成12年11月23日(木)13:00～16:00
- 場 所：広島大学東千田キャンパス
- 出席者：17名

(1) 講演1 (13:00～14:30)

演題 「AATプロジェクトの概要と今後の課題」

講師 石原行雄(マツダ株)

(2) 講演2 (14:30～16:00)

演題 「マネジメントシステムの現状打破に関する一考察－融合モデルによる一試案－」

講師 石井和克(金沢工業大学工学部)

<第4回>

- ・日時：平成13年1月23日(火)13:30～16:30

表1 平成12年度活動実績

年 度	平 成 1 2 会 計 年 度												計	
	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2		
研究会				●			●		●			●		4
研究発表会					●	●		●		●				4
OR学会							●							1

表2 平成13年度活動計画

年度	平成13会計年度												計
	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	
研究会		○			○			○			○		4
研究発表会	○			○			○			○			2
OR学会			○						○				2

・場所：広島大学附属中央図書館ライブラリーホール

(2) 研究発表2 (16:00~17:00)

(1) 講演

演題 「国際生産物流システムの運用・制御方法
について - ASEAN圏域における自動車部品
相互補完システム -」

講師 片山 博(早稲田大学理工学部)

(2) 報告 「平成12年度特設G7活動報告」

報告者 平木秀作(広島大学経済学部)

テーマ 「専用船による自動車輸送スケジュール作
成システムの開発」

発表者 李 妍丹(広島大学大学院生)

<第4回>

・日時：平成12年12月26日(火)14:00~17:30

・場所：広島大学経済学部

・出席者：16名

(1) 研究発表1 (14:00~15:30)

テーマ 「"部品販売会社における在庫管理の一方
式"の紹介」

発表者 劉 成偉(広島大学大学院生)

(2) 研究発表2 (15:30~16:45)

テーマ 「在宅介護サービス提供事業の相互補完」

発表者 金指正和(近畿大学工学部)

2.2 研究発表会

<第1回>

・日時：平成12年7月25日(火)13:00~15:30

・場所：広島大学経済学部

・出席者：7名

・研究発表：(13:00~15:30)

テーマ 「完成車の輸送計画に関する一研究」

発表者 李 妍丹(広島大学大学院生)

<第2回>

・日時：平成12年8月21日(月)13:00~15:30

・場所：広島大学経済学部

・出席者：12名

(1) 研究発表1 (13:00~14:00)

テーマ 「自動車部品の相互補完生産における構成
品・部品の輸送方法について」

発表者 宿 元明(広島大学経済学部)

(2) 研究発表2 (14:00~15:30)

テーマ：「中国地域における卸売業の物流戦略につ
いて」

発表者：片岡隆之(中国通商産業局)

<第3回>

・日時：平成12年10月24日(火)15:00~17:00

・場所：広島大学経済学部

・出席者：10名

(1) 研究発表1 (15:00~16:00)

テーマ 「リサイクルを考慮した生産・在庫システ
ムの設計」

発表者 石原良晃(大島商船高等専門学校)

3. 平成13年度活動計画

3.1 研究会

産業界並びに学界の専門家による講演会を開催する。
他の研究グループとの交流を積極的に行うことにより、
情報共有と研究内容のレベルアップを図る。

3.2 研究発表会

若手研究者による研究発表会を行い、相互研鑽と研
究内容のレベルアップを図る。

4. 相互補完システムの輸送モデル

所要輸送機器数を評価尺度として輸送モデルの
評価方法を考察した[1]。現在、物流拠点を考慮し
たモデルを考察している。

参考文献

[1] Hiraki,S., Ichimura,T., Katayama, H. and Ishii, K.,
"Modeling a Transportation Planning System in the
ICGCPs", Proc. of the 5th International Symposium
on Logistics, pp.101-108 (2000).